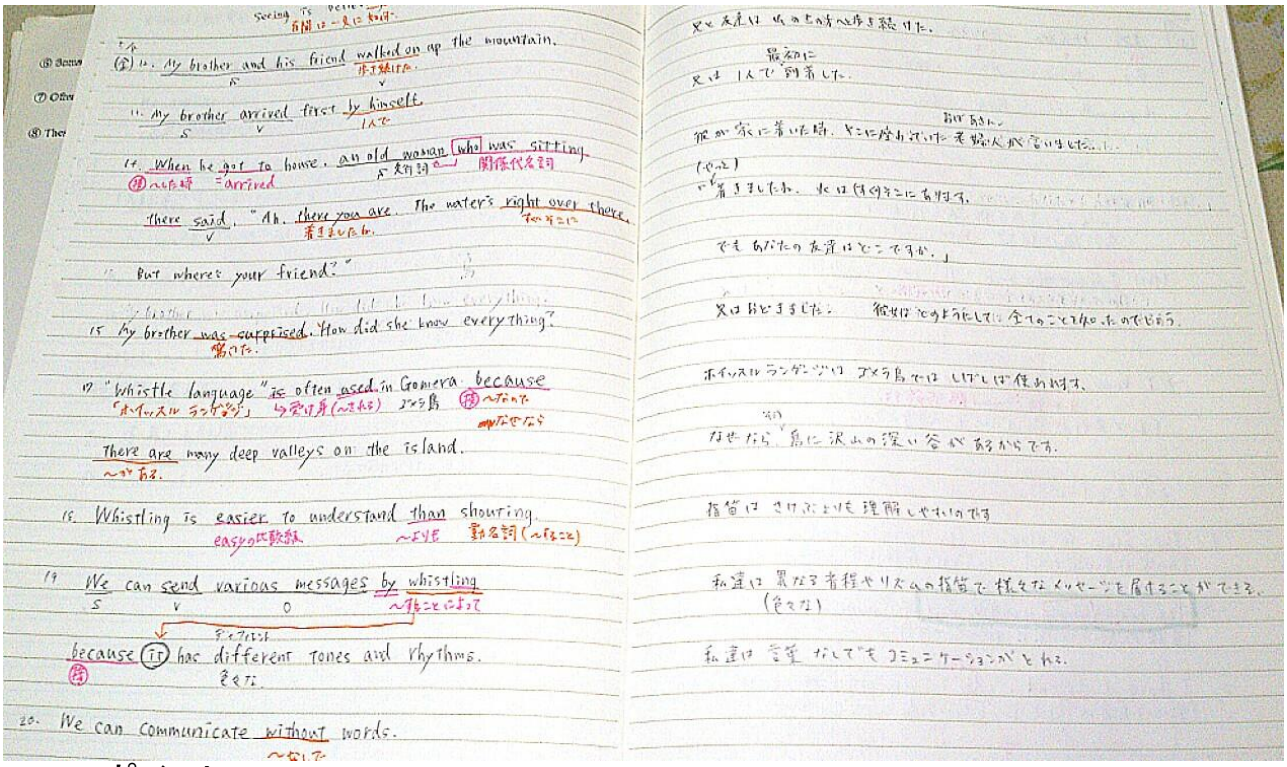
英語のノートのとり方



4つのポイント

①ポイントはノートを見開きにして、左側に英文、右側に日本文を書きます。
　このように書くことでそれぞれの英文に対する和訳が自然と見やすくなります。

②左側の英文を書くページでは、行間を2～3行あけましょう。
　そうすることによって意味を知らなかった単語や熟語にアンダーラインを引き、意味を書くことが出来ます。

③右側の日本文を書くページでは、必ず左の英文に対応した日本語を書くようにしてください。左側の英文、右側の英文をペアにすることがポイントです。

④ノートの下、約1/5は新出単語や知らなかった熟語や表現を各自でまとめるコーナーにしてください。
　いつの時点でどのようなレベルの単語や熟語、表現を知らなかったのか記録ができ、何度も見返すことで確実に学習効果がアップします。
　先生が黄色や赤で板書したことは重要なことなので、ノートでも必ず赤ペンなどで記入しましょう。

　大原則として、復習でノートを開いたときに、そのときの授業の様子がライブのように思い出せることが重要です。

　ただ提出すればよいという考え方では学力はつきません。
　授業に集中して記録をとることで後に大きな学習効果を発揮するのです。